

# 令和6年度認定産業医研修・産業保健セミナー開催予定表

群馬産業保健総合支援センター

## < 認定産業医研修 >

定員: 40名

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-04	5月10日(金) 14:00～16:00	<p>『腰痛予防の運動・ストレッチについて』(実習)</p> <p>労働災害の約4割を占めております腰痛は、要因の一つとして労働者の高齢に伴う筋力の低下、柔軟性の低下が上げられております。今回は、労働者が積極的に行える腰痛予防対策として、腰痛の労働災害状況や、腰痛と筋力・柔軟性のかかわりについて、また、腰痛予防に効果的な体操・筋力運動・ストレッチを実技として体験をしていただきます。</p> <p>※体を動かしますので、動きやすい服装でお越し下さい。</p> <p>※4/16開催のセミナーと同内容となります。</p>	日本運動指導士会 群馬県支部 副支部長 斉藤智子相談員	生涯 実地 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-05	5月28日(火) 14:00～16:00	<p>『健康診断の事後措置について』</p> <p>本邦の職域健診の重点が「業務起因の傷病」から「生活習慣病」へとシフトして久しく、一般健診の有所見率の増加傾向が止まりません。このような状況下で脳・心臓疾患や「過労死」を防ぐためにも、単に健診を実施するのみでなく、その後の措置が重要です。措置の実施は事業者の義務ですが、それが有効に行われるためには現場を知った産業医の適切な「意見」が不可欠であります。</p> <p>本研修では、健診後の措置について産業医としての対応と流れをお話いたします。</p> <p>※4/18開催のセミナーと同内容となります。</p>	産業医学担当 藤田晴康相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-06	5月31日(金) 14:00～16:00	<p>『化学物質規制の見直し～リスクアセスメントについて～』(更新)</p> <p>職場の災害を未然に防ぐためには、職場の災害の発生リスクを整理し対策を取っていく必要があり、その為にもリスクアセスメントは重要です。</p> <p>本研修では、化学物質規制の見直しとリスクアセスメントについての考え方、進め方を中心にお話しします。</p> <p>※4/24開催のセミナーと同内容となります。</p>	衛生工学担当 秋葉一好相談員	生涯 更新 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-07	6月6日(木) 14:00～16:00	<p>『熱中症について～予防と対策～』</p> <p>毎年恒例の熱中症の研修です。</p> <p>本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。</p> <p>※7/12開催のセミナーと同内容となります。</p>	衛生工学担当 小川純一相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-08	6月14日(金) 14:00～16:00	<p>『化学物質規制の見直し～化学物質の自律的管理におけるリスクアセスメントの進め方～』(更新)</p> <p>令和5年4月より労働安全衛生法の改正法により「化学物質の自律的管理」が始まりました。職場で取扱っている化学物質を自律的に管理するものであり、対象となる化学物質は約4年後には2900物質になります。</p> <p>この自律的管理の主体となるものがリスクアセスメントであります。今回の改正によってリスクアセスメントには、労働者の化学物質から受ける推定バク露量(濃度)から実施されることが求められております。</p> <p>今回は、推定バク露量(濃度)からリスクアセスメントを実施できるクリエートシンプルを使つてのリスクアセスメント方法をご紹介します。</p>	衛生工学担当 榎本秀樹相談員	生涯 更新 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-09	6月19日(水) 14:00～16:00	<p>『産業医総論』</p> <p>産業医には「働く人の健康確保」をするため、労働衛生(産業保健)に関する専門的知識・経験に基づく労働者の健康障害の予防のみならず、労働者の心身の健康の保持増進、さらに快適な職場環境の形成に関する助言、指導等が期待されています。近年、ストレスチェック制度の導入や過重労働による健康障害の防止等の重要性が増す中、2019年4月には働き方改革関連法の施行により法律上の権限が強化され、産業医に求められる役割も変化、対応すべき業務は増加し産業医活動も若干変わってきております。</p> <p>本研修では、産業保健活動の基本となる労働衛生の3管理(作業管理、作業環境管理、健康管理)を中心に産業医の職務と役割、実際の産業医活動について、お話しいたします。</p> <p>※7/30開催のセミナーと同内容となります。</p>	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室

D-10	6月27日(木) 14:00～16:00	<p>『アンガーマネジメント ～「怒り」の感情との上手な付き合い方～』</p> <p>「アンガーマネジメント」とは？“怒り”の感情をコントロールする方法です。</p> <p>人間の感情のなかでも”怒り”は特にコントロールが難しく、抑えてばかりいると時には爆発してしまいます。また、イライラしたり怒ったりしていると人間関係にも悪影響が生じます。</p> <p>自分自身が何に不安や怒りを感じるのかを知り、それらの感情とどう向き合い付き合っていくかを理解し実践できれば良好な人間関係を築くことが可能です。</p> <p>本研修では、職場でも様々な場面で生じる「怒り」の感情とうまく向き合うすべを学びましょう。</p>	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-11	7月9日(火) 14:00～16:00	<p>『性的マイノリティの働き方をケアする【前編】 ～基礎知識編～』</p> <p>性的マイノリティ(LGBTQ+)の存在が一般に認知されてきている一方、周囲の偏見や無知からくる誤解は色濃く残っています。</p> <p>産業医として、事業所でのSOGIハラスメント防止や環境改善の取り組みに対してどう助言をするか、当事者から、あるいは当事者に関連する相談に対してどのように回答すべきか、悩まれている方も多いと思います。</p> <p>性的マイノリティの「難しさ」は、知識の面と感情の面が複雑に絡んでいることから生じています。2時間の枠で全てをお伝えするのは困難と判断し、前後編として設定しました。前編は基礎知識編、後編は実践編です。</p> <p>基礎知識編では性的マイノリティに関する総論をお話します。法的整備から産業医の役割、「LGBTQ+」や「SOGIE」という用語の解説、カミングアウトやアウティングに関する注意点などをお話する予定です。</p> <p>実践編では、性的マイノリティの健康格差や差別が起こる構造を説明し、ハラスメント防止や事業所の対策など、より具体的で実践的な内容をお話する予定です。</p> <p>お忙しいかと存じますが可能であれば両日参加いただければと思います(強制ではありません)。</p> <p>また、2023年度の内容から変更点もありますので、2023年度に受講された方もご参加いただければと思います。</p> <p>性的マイノリティの方が少しでも働きやすい環境を作るために、一緒に学んでいきましょう。</p>	利根中央病院 総合診療科 比嘉研氏	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-12	7月12日(金) 14:00～16:00	<p>『熱中症について～予防と対策～』</p> <p>毎年恒例の熱中症の研修です。</p> <p>本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。</p> <p>※6/6開催のセミナーと同内容となります。</p>	衛生工学担当 小川純一相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-13	7月23日(火) 14:00～16:00	<p>『コーチング研修』(実習)</p> <p>コーチングとは相手の話に耳を傾け、観察や質問を投げかけながら、ときに提案などをして相手の内面にある答えを引き出す目標達成の手法のことです。</p> <p>相手が自ら答えを見つけるためのパートナーに徹し、対話を重ねることで相手を導き課題の解決や自己成長を促します。</p> <p>本研修では、コーチングの進め方とそのポイントについてお話します。</p> <p>※隣の方とペアになって、コーチングの演習があります。</p> <p>※8/28にも同じセミナーを開催予定です。</p>	メンタルヘルス対策 ・両立支援 宇野紳一促進員	生涯 実地 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-14	7月30日(火) 14:00～16:00	<p>『産業医総論』</p> <p>産業医には「働く人の健康確保」をするため、労働衛生(産業保健)に関する専門的知識・経験に基づく労働者の健康障害の予防のみならず、労働者の心身の健康の保持増進、さらに快適な職場環境の形成に関する助言、指導等が期待されています。近年、ストレスチェック制度の導入や過重労働による健康障害の防止等の重要性が増す中、2019年4月には働き方改革関連法の施行により法律上の権限が強化され、産業医に求められる役割も変化、対応すべき業務は増加し産業医活動も若干変わってきております。</p> <p>本研修では、産業保健活動の基本となる労働衛生の3管理(作業管理、作業環境管理、健康管理)を中心に産業医の職務と役割、実際の産業医活動について、お話しいたします。</p> <p>※6/19開催のセミナーと同内容となります。</p>	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室

D-15	8月6日(火) 14:00～16:00	<p>『性的マイノリティの働き方をケアする【後編】～実践編～』</p> <p>性的マイノリティ(LGBTQ+)の存在が一般に認知されてきている一方、周囲の偏見や無知からくる誤解は色濃く残っています。</p> <p>産業医として、事業所でのSOGIハラスメント防止や環境改善の取り組みに対してどう助言をするか、当事者から、あるいは当事者に関連する相談に対してどのように回答すべきか、悩まれている方も多いと思います。</p> <p>性的マイノリティの「難しさ」は、知識の面と感情の面が複雑に絡んでいることから生じています。2時間の枠で全てをお伝えするのは困難と判断し、前後編として設定しました。前編は基礎知識編しており、今回は後編の実践編です。</p> <p>実践編では、性的マイノリティの健康格差や差別が起こる構造を説明し、ハラスメント防止や事業所の対策など、より具体的で実践的な内容をお話する予定です。</p> <p>また、2023年度の内容から変更点もありますので、2023年度に受講された方もご参加いただければと思います。</p> <p>性的マイノリティの方が少しでも働きやすい環境を作るために、一緒に学んでいきましょう。</p>	利根中央病院 総合診療科 比嘉研氏	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
------	------------------------	---	-------------------------	---------------	------------------------

## <産業保健セミナー>

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
S-04	5月10日(金) 14:00～16:00	<p>『腰痛予防の運動・ストレッチについて』(実習)</p> <p>労働災害の約4割を占めております腰痛は、要因の一つとして労働者の高齢に伴う筋力の低下、柔軟性の低下が上げられております。</p> <p>今回は、労働者が積極的に行える腰痛予防対策として、腰痛の労働災害状況や、腰痛と筋力・柔軟性のかかわりについて、また、腰痛予防に効果的な体操・筋力運動・ストレッチを実技として体験をしていただきます。</p> <p><b>※体を動かしますので、動きやすい服装でお越し下さい。</b> <b>※4/16開催のセミナーと同内容となります。</b></p>	日本運動指導士会 群馬県支部 副支部長 斉藤智子相談員	5名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-05	5月28日(火) 14:00～16:00	<p>『健康診断の事後措置について』</p> <p>本邦の職域健診の重点が「業務起因の傷病」から「生活習慣病」へとシフトして久しく、一般健診の有所見率の増加傾向が止まりません。このような状況下で脳・心臓疾患や「過労死」を防ぐためにも、単に健診を実施するのみでなく、その後の措置が重要です。措置の実施は事業者の義務ですが、それが有効に行われるためには現場を知った産業医の適切な「意見」が不可欠であります。</p> <p>本研修では、健診後の措置について産業医としての対応と流れをお話いたします。</p> <p><b>※4/18開催のセミナーと同内容となります。</b></p>	産業医学担当 藤田晴康相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-07	5月30日(木) 14:00～16:00	<p>『【Web受講可】騒音性難聴～騒音障害防止のためのガイドライン改定について～』</p> <p>各事業所では平成4年に策定された「騒音障害防止のためのガイドライン」に基づき、その対策が取り組まれてきましたが、未だにその対策が広く浸透している言い難い状況にあります。</p> <p>また、今般(令和5年4月に)ガイドラインが30年ぶりに改定されました。</p> <p>本研修では、聴覚障害の基礎を含め、「騒音障害防止のためのガイドライン」の改定を中心にお話いたします。</p> <p><b>※産業保健スタッフ(衛生管理者・安全衛生担当者)向けの講習となります。</b></p> <p><b>オンライン(Web)での参加をご希望の方は、お申込みフォーム下部の「質問・相談・要望・リクエスト」欄に「Web参加希望」と必ず記載しお申込みください。</b></p> <p>Web参加にはZOOMが利用できる環境が必要になります。 研修の1週間前に配信URL等を記載したメールを送信致しますので、メールのご確認をお願い致します。 メールが届かない場合は、ご連絡ください。</p>	川島医院 院長 川島理氏	10名	群馬メディカル センター 2階セミナー室

S-06	5月31日(金) 14:00～16:00	<p>『化学物質規制の見直し～リスクアセスメントについて～』 職場の災害を未然に防ぐためには、職場の災害の発生リスクを整理し対策を取っていく必要があります、その為にもリスクアセスメントは重要です。 本研修では、化学物質規制の見直しとリスクアセスメントについての考え方、進め方を中心にお話しします。 ※4/24開催のセミナーと同内容となります。</p>	衛生工学担当 秋葉一好相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-08	6月6日(木) 14:00～16:00	<p>『熱中症について～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。 本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。 ※7/12開催のセミナーと同内容となります。</p>	衛生工学担当 小川純一相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-09	6月14日(金) 14:00～16:00	<p>『化学物質規制の見直し～化学物質の自律的管理におけるリスクアセスメントの進め方～』(更新) 令和5年4月より労働安全衛生法の改正法により「化学物質の自律的管理」が始まりました。職場で取扱っている化学物質を自律的に管理するものであり、対象となる化学物質は約4年後には2900物質になります。 この自律的管理の主体となるものがリスクアセスメントであります。今回の改正によってリスクアセスメントには、労働者の化学物質から受ける推定バク露量(濃度)から実施されることが求められております。 今回は、推定バク露量(濃度)からリスクアセスメントを実施できるクリエートシンプルを使つてのリスクアセスメント方法をご紹介します。</p>	衛生工学担当 榎本秀樹相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-10	6月19日(水) 14:00～16:00	<p>『産業医総論』 産業医には「働く人の健康確保」をするため、労働衛生(産業保健)に関する専門的知識・経験に基づく労働者の健康障害の予防のみならず、労働者の心身の健康の保持増進、さらに快適な職場環境の形成に関する助言、指導等が期待されています。近年、ストレスチェック制度の導入や過重労働による健康障害の防止等の重要性が増す中、2019年4月には働き方改革関連法の施行により法律上の権限が強化され、産業医に求められる役割も変化、対応すべき業務は増加し産業医活動も若干変わってきております。 本研修では、産業保健活動の基本となる労働衛生の3管理(作業管理、作業環境管理、健康管理)を中心に産業医の職務と役割、実際の産業医活動について、お話しいたします。 ※7/30開催のセミナーと同内容となります。</p>	産業医学担当 内田満夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-11	6月27日(木) 14:00～16:00	<p>『アンガーマネジメント ～「怒り」の感情との上手な付き合い方～』 「アンガーマネジメント」とは?“怒り”の感情をコントロールする方法です。 人間の感情のなかでも”怒り”は特にコントロールが難しく、抑えてばかりいると時には爆発してしまいます。また、イライラしたり怒ったりしていると人間関係にも悪影響が生じます。 自分自身が何に不安や怒りを感じるのかを知り、それらの感情とどう向き合い付き合っていくかを理解し実践できれば良好な人間関係を築くことが可能です。 本研修では、職場でも様々な場面で生じる「怒り」の感情とうまく向き合うすべを学びましょう。</p>	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室

S-12	7月9日(火) 14:00～16:00	<p>『性的マイノリティの働き方をケアする【前編】～基礎知識編～』</p> <p>性的マイノリティ(LGBTQ+)の存在が一般に認知されてきている一方、周囲の偏見や無知からくる誤解は色濃く残っています。産業医として、事業所でのSOGIハラスメント防止や環境改善の取り組みに対してどう助言をするか、当事者から、あるいは当事者に関連する相談に対してどのように回答すべきか、悩まれている方も多いと思います。</p> <p>性的マイノリティの「難しさ」は、知識の面と感情の面が複雑に絡んでいることから生じています。2時間の枠で全てをお伝えするのは困難と判断し、前後編として設定しました。前編は基礎知識編、後編は実践編です。</p> <p>基礎知識編では性的マイノリティに関する総論をお話します。法的整備から産業医の役割、「LGBTQ+」や「SOGIE」という用語の解説、カミングアウトやアウティングに関する注意点などをお話する予定です。</p> <p>実践編では、性的マイノリティの健康格差や差別が起こる構造を説明し、ハラスメント防止や事業所の対策など、より具体的で実践的な内容をお話する予定です。</p> <p>お忙しいかと存じますが可能であれば両日参加いただければと思います(強制ではありません)。</p> <p>また、2023年度の内容から変更点もありますので、2023年度に受講された方もご参加いただければと思います。</p> <p>性的マイノリティの方が少しでも働きやすい環境を作るために、一緒に学んでいきましょう。</p>	利根中央病院 総合診療科 比嘉研氏	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-13	7月12日(金) 14:00～16:00	<p>『熱中症について～予防と対策～』</p> <p>毎年恒例の熱中症の研修です。</p> <p>本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。</p> <p>※6/6開催のセミナーと同内容となります。</p>	衛生工学担当 小川純一相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-14	7月23日(火) 14:00～16:00	<p>『コーチング研修』(実習)</p> <p>コーチングとは相手の話に耳を傾け、観察や質問を投げかけながら、ときに提案などをして相手の内面にある答えを引き出す目標達成の手法のことです。</p> <p>相手が自ら答えを見つけるためのパートナーに徹し、対話を重ねることで相手を導き課題の解決や自己成長を促します。</p> <p>本研修では、コーチングの進め方とそのポイントについてお話します。</p> <p>※隣の方とペアになって、コーチングの演習があります。</p> <p>※8/28にも同じ研修を開催予定です。</p>	メンタルヘルス対策 ・両立支援 宇野紳一促進員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-15	7月30日(火) 14:00～16:00	<p>『産業医総論』</p> <p>産業医には「働く人の健康確保」をするため、労働衛生(産業保健)に関する専門的知識・経験に基づく労働者の健康障害の予防のみならず、労働者の心身の健康の保持増進、さらに快適な職場環境の形成に関する助言、指導等が期待されています。近年、ストレスチェック制度の導入や過重労働による健康障害の防止等の重要性が増す中、2019年4月には働き方改革関連法の施行により法律上の権限が強化され、産業医に求められる役割も変化、対応すべき業務は増加し産業医活動も若干変わってきております。</p> <p>本研修では、産業保健活動の基本となる労働衛生の3管理(作業管理、作業環境管理、健康管理)を中心に産業医の職務と役割、実際の産業医活動について、お話しいたします。</p> <p>※6/19開催のセミナーと同内容となります。</p>	産業医学担当 内田満夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-16	8月6日(火) 14:00～16:00	<p>『性的マイノリティの働き方をケアする【後編】～実践編～』</p> <p>性的マイノリティ(LGBTQ+)の存在が一般に認知されてきている一方、周囲の偏見や無知からくる誤解は色濃く残っています。産業医として、事業所でのSOGIハラスメント防止や環境改善の取り組みに対してどう助言をするか、当事者から、あるいは当事者に関連する相談に対してどのように回答すべきか、悩まれている方も多いと思います。</p> <p>性的マイノリティの「難しさ」は、知識の面と感情の面が複雑に絡んでいることから生じています。2時間の枠で全てをお伝えするのは困難と判断し、前後編として設定しました。前編は基礎知識編としており、今回は後編の実践編です。</p> <p>実践編では、性的マイノリティの健康格差や差別が起こる構造を説明し、ハラスメント防止や事業所の対策など、より具体的で実践的な内容をお話する予定です。</p> <p>また、2023年度の内容から変更点もありますので、2023年度に受講された方もご参加いただければと思います。</p> <p>性的マイノリティの方が少しでも働きやすい環境を作るために、一緒に学んでいきましょう。</p>	利根中央病院 総合診療科 比嘉研氏	10名	群馬県 市町村会館 501研修室

## <開催場所・駐車場のご案内>

①群馬メディカルセンター:前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026)

駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用下さい。

②群馬県市町村会館:前橋市元総社町335-8

無料の駐車場があります。

## <申し込み方法>

・参加は無料です。

全ての研修にどの職種の方もご参加いただけます。

**必ず事前のお申し込みをお願い致します。**

**お電話でのお申し込みは受け付けておりません。**

【ホームページよりお申し込みの場合】

当センターホームページの「研修・セミナー」からお申し込み下さい。

【FAXにてお申し込みの場合】

「認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

申し込み受付後、2～3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。

- ・申し込み受付後、2～3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。
- ・定員に達した場合は、ご連絡致します。
- ・連絡先は、こちらからご連絡をする場合がありますので必ずご連絡が取れる連絡先の記入をお願い致します。

↓太枠内のみを記入し、※印の欄は記入しないで下さい。

## 認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書

申込日:令和 年 月 日

※受付日:令和 年 月 日

ふりがな	
氏名	
勤務先名等	
勤務先住所	〒 —
連絡先	(TEL) (FAX) (携帯番号) (Eメールアドレス)
職種	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・労働者・その他( )
同行者	

※同行者欄には、氏名、ふりがな、職種をご記入下さい。 記入例:産保太郎 さんぽたろう 労務管理担当者

開催日	テーマ	※受付番号
月 日		※
月 日		※
月 日		※
月 日		※
月 日		※

### <質問・要望>

当日のセミナーに関する質問・要望について、講師よりお答えします。

--